カリフォルニア大学バークレー校
Visiting Student Researcher Program
派遣大学院生募集要項

I. 概要

1. Visiting Student Researcher Program の趣旨

東北大学は世界に開かれた大学として、国際的視点から思考し創造力と革新によって地球社会に貢献できる人材を輩出することを大きな目標の一つとし、教育の国際化を進めてきました。とりわけ、この枠組みの中では、意欲と能力のある本学学生が国際的に高い水準にある大学に留学することを支援・推進するシステムの充実に力を注いでいます。

この取組みの一環として、東北大学は2008年9月に、学術交流協定大学のカリフォルニア大学バークレー校(以下、「UCB」という)との間に、大学院生の交換留学プログラムについての覚書を締結しました。本プログラムに参加する学生は、UCBの各研究室へ自ら受入れ希望を行い、アドバイザー(指導教員)を見つけることにより、留学期間を通して研究室での研究活動や論文作成を行うことができます。また、UCBの正規授業を聴講(Auditing Courses)することも可能です。さらに、これらの経験を通して、参加学生のアカデミックスキルや英語運用能力を高めるだけでなく、大学院レベルの若手研究者の交流により、国際的なネットワークを築く機会を提供します。

2. プログラムの特色

自身の研究テーマに関連のあるUCBの各研究室へ自発的に働きかけ、アドバイザー(指導教員)を探すことにより、研究室での研究や論文作成の助言を得ることが可能です。さらに、UCBが本プログラム参加学生に開放する正規授業を聴講することができます。また、図書館などのUCBの諸施設も利用することができます。

なお、別途授業料を納入することにより、UCBの正規授業を聴講するだけでなく、履修(Concurrent Enrollment)することも可能です。

プログラムの詳細は、次の二つをご覧ください

- ①<http://globalengagement.berkeley.edu/international-partner-program>
- ②Information Sheet (2016-2017) (別紙)

UCBが提供するコース・プログラムリストは次のWebサイトをご覧ください。

<http://www.berkeley.edu/academics/dept/a.shtml>

3. プログラム概要

(1) 留学期間：以下のいずれかを選択できます。

- ① 2016年8月17日～2016年12月16日(秋semester)
- ② 2017年1月10日～2017年5月12日(春semester)
- ③ 秋semester及び春semester(1年間)

(2) 募集人数

1 semester 4名まで

4. 応募から出発までのスケジュール

(1) 応募書類提出までに行うこと

日 程	応募者が行う手続き	所属部局担当者が行う手続き
平成 27 年 12 月 24 日 (木) 募集開始	①UCB における指導教員へのコンタクト ②オンライン登録 (登録期限：2 月 5 日 (金)) ③応募書類の作成 ④応募書類を所属部局担当者に提出	
平成 28 年 2 月 12 日 (金) 提出期限*		⑤応募書類をとりまとめ、留学生課に提出

※各部局から留学生課への提出期限です。応募書類は、必ず所属部局を通して提出してください。

< 情報科学研究科締切 > 平成28年2月5日 (金)

(2) 応募書類提出後のスケジュール

平成 28 年 2 月 下旬	面接選考
平成 28 年 3 月 月上旬	学内選考合格者決定
平成 28 年 3 月 18 日	UCB への申請書類留学生課提出締切
平成 28 年 4～5 月	UCB における選考
平成 28 年 5～6 月	UCB における受入可否の決定 (派遣の決定)
受入決定後～	ビザ申請、海外旅行保険加入、滞在先選定、航空券手配等

II. 応募について

1. 応募の前に行うこと

(1) 応募資格の確認

応募資格者は、次の全てを満たす者としてします。

- ① 本学に在籍する正規大学院生であること、または現在本学に正規学部生として在籍し、2016 年 4 月より本学正規大学院生となる予定であること。
- ② 十分な英語運用能力があること。

※英語運用能力について：応募の際は英語のスコアレポートのコピーを提出して下さい。(TOEFL-ITP、TOEFL-iBT、IELTS、TOEIC のスコアを受け付けます)。学内審査に合格し、UCB へ申請する段階では英語に関する公式のスコアレポートを提出する必要はありません (ただし希望する派遣先研究科から求められる場合もあります)。目安として、UCB 大学院へ入学する場合に必要な英語運用能力は、TOEFL-iBT90 点 (ITP577 点相当) 以上となっており、これが講義聴講やディスカッションに最低限必要な英語能力といえます。UCB で授業を履修する場合は、TOEFL-iBT90 点 (ITP 不可) の英語スコアの提出が必要です。

- ③ 参加に際し J-1 ビザを取得できること。

申請等については、「米国ビザインフォメーションサービス」のウェブサイト

(<http://www.ustraveldocs.com/jp/jp-niv-visaapply.asp>) を参照してください。

- ④ UCBにおける指導教員を自ら探すことができる者（東北大学及びUCBが指導教員の手配や問い合わせ等を行うことはできません）。

(2) UCBにおける指導教員へのコンタクト

応募される方は、UCBにおける指導教員を自ら探してください。指導を受けたい教員を見つけたら、自分で直接コンタクトをとり、受入れてほしい旨を伝えてください。なお、応募時点においては必ずしも当該教員からの受入についての同意を得ている必要はありません。

2. オンライン登録

(1) オンライン登録方法

応募書類の提出に先立ち、以下によりオンライン登録を行ってください。

- 「東北大学グローバルラーニングセンターオンライン申請フォーム」

にて「カリフォルニア大学バークレー校 Visiting Student Researcher Program 2016-2017」を選択

<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/registration/>

(2) オンライン登録期限

平成28年2月5日（金）17:00（厳守）

3. 応募書類の提出

(1) 応募書類

応募書類等	様式	備考
①Application Form	UCB Global Engagement ホームページ*2からダウンロード	<ul style="list-style-type: none"> ・Administrative Contact と Contact Email Address は空欄にすること。 ・Preferred Advisor は、現在コンタクトをとっている（またはこれからコンタクトをとる予定の）UCBの教員名（肩書を含む）を記入すること。 ・Options for Taking Courses at UC Berkeley をよく読み、最終頁の選択肢（No interest in taking courses, Audit courses, Enroll in courses via Concurrent Enrollment）から希望する授業形態を選択すること。
②Statement of Purpose*1	任意	<ul style="list-style-type: none"> ・UCB ホームページを参考に、英語でA4サイズ1~2ページ（シングルスペース）で作成すること。 ・書式は自由だが、自分の氏名と所属を必ず記入すること。
③Curriculum Vitae*1	任意	<ul style="list-style-type: none"> ・UCB ホームページを参考に、英語でA4サイズ1~2ページ（シングルスペース）で作成すること。 ・書式は自由だが、自分の氏名と所属を必ず記入すること。
④成績証明書（英文）	-	・大学院生は学部から現在に至るまでの成績証明書を提出すること。
⑤英語のスコアレポートのコピー	-	-

※1 ネイティブチェックをいれることをおすすめします。

※2 UCB Global Engagement ホームページ

“Application” <http://globalengagement.berkeley.edu/application>

[提出書類作成上の留意事項]

- ・提出書類は全てA4判に統一すること。
- ・応募書類一式の原本1部（クリップ留め）及び写し2部（ホッチキス留め）の計3部を提出すること。

(2) 応募書類提出方法

所属部局担当係に提出してください。

(3) 応募書類提出期限

必ず、所属部局担当係に確認してください。

III. 選考・結果通知

(1) 一次選考：書類選考

志望動機、学習・研究計画、学業成績を総合的に評価します。

(2) 二次選考：面接選考

志望動機、学習・研究計画、進路計画、語学能力等を総合的に評価します。一次選考後、二次選考対象者には、所属部局担当係を通じて連絡します。

(3) 学内選考の結果について

平成28年3月上旬に、所属部局担当係を通じてお知らせする予定です。

IV. 留学経費等

(1) 経費負担

留学に要する経費は、留学生本人の自己負担とします。主な経費として以下が挙げられます。

- ① UCBに支払う各種手数料等：DS-2019発行料（\$540）、管理手数料（\$60）、大学サービス料（\$500）、SEVIS費用（\$180）、ビザ申請料（\$160）

※Department of Economicsを専攻する場合、参加料（\$2,500（1セメスターあたり））が必要です。

※Concurrent Enrollmentには別途授業料が必要です。

- ② 渡航費

- ③ 海外旅行保険料

派遣することが決定した場合は、留学中の万一の事故・病気・ケガ等に対応するために、必ず、「治療・救援費用」が3,000万円以上かつ出発日から帰国日までを保険期間に含める海外留学保険に加入してください。

- ④ 宿泊滞在費 ※寮に滞在する場合は、目安として1セメスターあたり\$6,000～7,000

- ⑤ その他、ビザの面接の為に必要となる東京大使館への交通費など

(2) 滞在先

UCBのInternational Houseが利用可能です。

International House ウェブサイト：<http://ihouse.berkeley.edu/>

その他、アパートなどの居住形態も選択することができます。

V. その他

1. 留意事項

- (1) 本プログラムの授業聴講による UCB での単位取得は出来ませんが、本学の所属研究科・専攻にて単位が認定されることがありますので、詳しくは所属研究科教務担当にご相談下さい。
- (2) 本プログラムの参加には交流訪問者ビザ (J-1 ビザ) の取得が必要となります。合格者は各自でビザ申請手続きをすることになります。各自関連ウェブサイトを熟読し、申請に必要な事項について確認しておいてください。
- (3) 専攻により UCB において応募を受け付けられないことがあります。また、本学での選考を通過しても、派遣先の UCB において、指導教員による受け入れ拒否や希望研究科に定員を超える正規生が在籍するなどの理由で申請が受理されないことがあります。また、次の研究科は本プログラムに参加していない為、応募できません。
 - ・ The UC Berkeley School of Law
 - ・ The Haas School of Business
 - ・ The Berkeley Graduate School of Journalism
 - ・ The School of Social Welfare
- (4) School of Information は、Concurrent Enrollment による履修のみを受け入れています。

2. 派遣先大学連絡機関 : Global Engagement Office (GEO)

University of California, Berkeley

<http://globalengagement.berkeley.edu/>

3. 問合せ先

東北大学教育・学生支援部留学生課 海外留学係

メール : sab_query@grp.tohoku.ac.jp (お問い合わせの際は、件名に「UCB 派遣について」と記載して下さい。)

グローバルラーニングセンターウェブサイト : <http://www.insc.tohoku.ac.jp/>